



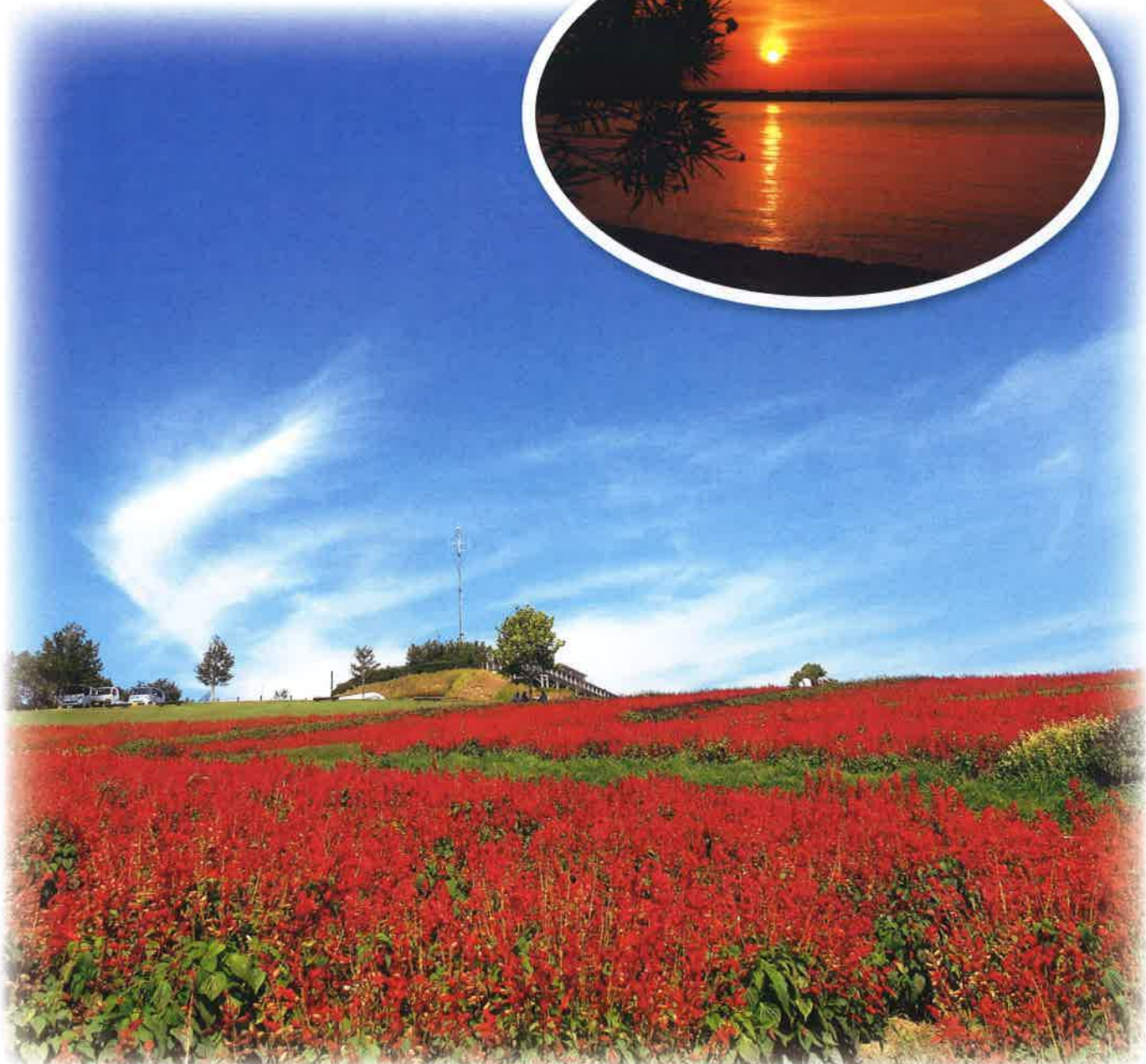
シルバーだより

あわじ

第3号

平成28年9月発行

シルバーで 知恵の輪 人の輪 社会の輪



「秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる」…藤原敏行 (写真: あわじ花さじき・サンセット多賀の浜)



公益社団法人

淡路市シルバー人材センター

〒656-2131 淡路市志筑1600番地1

TEL.0799-62-5061 FAX.0799-62-5038

U R L <http://hyogo-awaji-silver.jimdo.com/>

e-mail awaji@sjc.ne.jp



平成28年度 定時総会開催

一億総活躍社会に呼応した

シルバー事業の展開を！

去る5月30日(月)午後1時30分より淡路市中央公民館「しづのおだまき館」において、平成28年度(公社)淡路市シルバー人材センターの定時総会が会員414名(内、委任状出席337名)の出席のもと、淡路市門康彦市長、淡路市議会田中孝始議長、淡路市産業振興部井戸弘部長をご来賓にお迎えし、盛大に開催されました。



井高理事長挨拶

井高理事
長からは、
日頃の会員
の皆さん方
のご奮闘と

市民の方々の当センターへの深いご理解・ご協力に対しお礼を述べられました。

また、全国のシルバー事業の取り巻く環境は依然として厳しい情勢にありますが、当センターの平成27年度の事業実績は、お蔭様を持ちまして会員数、契約金額、就業延人員などは前年度を若干上回る業績であったとの報告を行ないました。

そして、これからは超高齢化社会に対応できるセンター事業の運

営展開が求められており、政府が目指す「一億総活躍社会」という新たなステージに向かって、本シルバー事業が地域の受け皿として多くの高齢者がいつまでも活躍できる環境作りに大きく貢献できればと考えております。それには、会員各位の一層のご理解とご協力、そして積極的なご意見・ご提案を頂くことが必要です。

どうかこれからも健康には十分ご留意され、特に就業に際しては「安全」を最優先にご活躍いただくことをお願い申し上げ挨拶を終えました。

その後、門市長・田中議長からは「シルバー会員の皆さんの目は大変輝き、元氣そうな会場の雰囲気は圧倒されました。目的を持つ

て働くこ

とは長生

きの秘訣

であり期

待すると

ころが大

きいです

これから

も淡路市

ご祝辞をいただいた
田中議会議員(左)と門市長(右)

の発展と地域活性化のために頑張ってください。」と激励のご祝辞を頂きました。

次に、津名地区会員の石坂満



石坂議長による進行



山崎監事の監査報告

なわれ、議長のスムーズな進行により原案通り可決・承認されました。

男様が議長に選任され、次のような報告事項5件と審議事項(役員の選任事項を含む)16件の審議が行



総会風景



報告事項

報告第1号

平成27年度補正予算について

報告第2号

平成27年度事業報告について

報告第3号

平成28年度事業計画について

報告第4号

平成28年度収支予算について

報告第5号

資金調達及び設備投資の見込みについて

審議事項

第1号議案

平成27年度収支決算について

第2号〜第15号議案

役員の選任について

第16号議案

理事長に対する権限委任について

感謝状を受け取る
簀田監事

議事に引き続き、多年に亘り、当センターの発展にご尽力いただきました北條昭三郎理事、簀田明弘監事が本総会をもって退任されることとなり、井高理事長より感謝状の贈呈と記念品が贈られました。お二人様大変ありがとうございました。

定時総会終了後すぐに新役員による臨時理事会が開催され、次表のように理事長、副理事長、常務理事などが選任され報告されました。

新役員の紹介（敬称略）

理事長 井高 孝一
副理事長 高田 功
常務理事兼事務局長 大植 照弘

理事 原田 節郎

志智喜久子

河 清士

大月 典運

五反 勇

白土 昭夫

奥田 豊子

倉本 光夫

竹代 栄二

神垣 依子

山崎 直一

どうぞよろしく
お願いします。

退任役員の紹介（敬称略）

理事長 北條昭三郎
監事 藪田 明弘
職員 久保田久美子

（8月31日付け）

長い間、お疲れ様でした。
ありがとうございました。

平成27年度 事業実績・収支決算

【事業（就業）実績】

職群分類	公共事業		民間事業		合 計		配分（賃金） 金額（円）
	受託件数（件）	受託金額（円）	受託件数（件）	受託金額（円）	受託件数（件）	受託金額（円）	
技 術	35	6,631,189	22	1,421,404	57	8,052,593	4,848,085
技 能	11	470,242	43	878,762	54	1,349,004	853,600
事務管理	31	1,317,552	25	1,364,515	56	2,682,067	2,374,954
管 理	362	28,759,635	97	16,171,296	459	44,930,931	40,474,492
折衝外交	78	15,763,895	0	0	78	15,763,895	14,159,840
作業一般	662	81,356,334	2,325	187,380,544	2,987	268,736,878	227,838,245
サービス	0	0	82	9,961,462	82	9,961,462	9,026,441
（派遣事業）	4	9,245,743	0	0	4	9,245,743	7,258,254
合 計	1,183	143,544,590	2,594	217,177,983	3,777	360,722,573	306,833,911

【収支決算】

（単位：円）

（経常収益）	決 算 額	（経常費用）	決 算 額
受 託 事 業 収 益	351,476,830	事 業 費	362,592,922
労働者派遣事業等受託収益	901,800	管 理 費	5,379,685
受 取 会 費	1,829,700	経 常 費 用 計	367,972,607
受 取 補 助 金	17,750,000		
特 定 資 産 運 用 益	4,072	当 期 経 常 増 減 額	3,997,655
雑 収 入	7,860	一般正味財産期首残高	90,993,327
経 常 収 益 計	371,970,262	一般正味財産期末残高	94,990,982

【会員数状況】

（平成28年3月末現在）

支部名	会員数（人）		
	男	女	合計
津 名	103	67	170
岩屋・東浦	75	65	140
北 淡	61	51	112
一 宮	51	44	95
合 計	290	227	517

平成28年度 事業目標・収支予算

【事業目標】

会員数	525人（男295人、女230人）
受注件数	1,405件 公共 200件（受託1,185） 民間 1,200件（受託2,600） 派遣 5件
受注金額	3億6,500万円 公共 1億3,500万円 民間 2億2,000万円 派遣 1,000万円

【収支予算】

（単位：千円）

（経常収益）	予算額	（経常費用）	予算額
受 託 事 業 収 益	347,064	事 業 費	361,476
労働者派遣事業等受託収益	550	管 理 費	8,736
受 取 会 費	1,800	経 常 費 用 計	370,212
受 取 補 助 金	17,161		
特 定 資 産 運 用 益	2	当 期 経 常 増 減 額	△3,483
雑 収 入	152	一般正味財産期首残高	90,993
経 常 収 益 計	366,729	一般正味財産期末残高	87,510

（シルバー安全就業スローガン） 点検は あなたを守る 命綱



交通安全講習会を開催

5月30日(月)、平成28年度定時総会終了後のアトラクションとして交通安全講習会を開催しました。講師には淡路警察署警部補宮本様、淡路市危機管理課夏池様、上林様をお迎えし、「高齢者の交通事故防止について」と題し、大変面白い寸劇交じりの講演をしていただきました。参加者は時間を忘れるほど聴き入り、会場は笑いの渦のなか大盛況に終わりました。

遭わない・起こさない！交通事故



～交通安全は家庭・地域から～

交通事故死者の半数以上が高齢者です。

- 外出時に交通事故に気をつけるよう声をかける
- 靴や杖など身の回りの物に反射材を貼る
- 安全な通り道について話し合う

など、家族ぐるみ・地域ぐるみで高齢者を交通事故から守る活動をお願いします。



平成28年度 安全・適正就業委員会

シルバー事業は、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に「貢献」していくことを目的としております。このことから日頃から安全と適正就業に対する意識の高揚が肝要であり、また事故の撲滅や受注及び就業形態の適正化に努めるよう役職員並びに全会員が一層の「安全・安心」が確保・展開できるよう「安全・適正就業委員会」を設置しています。

平成28年度第1回安全・適正就業委員会を8月31日午後1時30分から津名第2事務所会議室で開催いたしました。

◎平成28年度安全・適正就業委員会のお世話をいただく役員の皆様です。

委員長	住友 永子
委員	高田 功
大月 典運	五反 勇
田浦 惟良	篠田 直澄
島田 ひろみ	大植 照弘



汗する草刈作業



いつもきれいに清掃作業

事故発生状況

	27年度	28年度(7月末現在)
草刈り中などの傷害事故	3件	1件
飛び石などの破損賠償事故	4件	1件
就業途上の交通事故	1件	—
計	8件	2件

会議では、平成27年度の事故報告と平成28年度の事故発生状況の現状説明と『事故ゼロ運動』に向けた会員への周知徹底策などについて協議しました。なお、当日は作業現場のパトロールも実施し、作業に適した服装や安全保護具の着用、機械道具の安全な使い方が出来ているかなどの抜き打ち点検を行うと共に、会員との意見交換や役員からの激励などを行いました。

事故発生状況等については次表の通りとなっております。



局長のひとり言

【課題の解決策は?】

淡路市シルバーでは、男性290名、女性227名の会員の皆様
が各分野で活躍されています。

中でも、夏場になりますと、草刈りなどの屋外作業が活況となつてまいります。天候に大きく左右され日程変更が日常茶飯事のようになっています。

シルバー事務局も会員さんも天気予報から目が離なせん。そして予報のとおりにならない時は、早朝から頻繁に電話連絡のやり取りが行われます。空を見上げては「天気だけはどうしようもないなあ」と愚痴をこぼすしかありません。

作業日程が予定通りいかないのは天候だけではないようです。急に予定していた会員さんの体調不良によるキャンセルなどしばしば起こります。

近年、会員数の伸び悩み傾向が見られ、特に、草刈り、除草、剪定の分野が不足しています。入会についてのシルバーからのチラシや広報掲載などによる募集。また会員の皆さんにも呼び掛けていただいておりますが、「まだまだ」と

言った状況です。

これからも、高齢者世帯、独居世帯が増えていく中で、シルバーへの作業依頼が益々増加するものと思われまふ。これまで地域の皆様に喜んでいただいているシルバー事業を円滑に推進していく上でも団塊の世代を中心とした方々の入会により、解消したい課題であります。



剪定&草刈り作業



シルバー人材センターでは、
60歳以上の方が元気で働いています。



お手伝いします。豊富な経験と知識で…

…そのお仕事、シルバー会員に頼んでみませんか?

会員
募集中

まだまだ働きたい。技術を社会のために役立てたい。
センターでは働きたいあなたを応援します。



公益社団法人
淡路市シルバー人材センター

〒656-2131 淡路市志筑 1600-1
TEL 0799-62-5061 FAX 0799-62-5038

兵シ協からのお知らせ

☆その1

平成28年度厚生労働省からの委託による兵シ協の高齢者活躍人材育成事業として、地域の高齢者が人手不足の分野で、就業するに当たり必要な知識や技能を付与し、一人でも多くの高齢者の活躍の場を確保し、支援するものです。

今回はチラシのとおりのお送り（福祉）ドライバー講習会が開催されます。介護者業務の基礎知識や車いす等、装具の操作方法、また、移動、乗降方法を学び福祉有

償運転者として安全運転の実技も取り入れた講習になっております。10月3日から10月7日までの毎日5日間講習を洲本市の淡路建設会館で受講することになっています。受講料は無料で、会員はもちろん、非会員の方でも受講できますので、ご希望の方は事務局までお申込み下さい。

▼問合せ先 兵庫県シルバー人材センター協会
078-371-8012

兵庫労働局委託事業 開催地：洲本市

新たなチャレンジが、次の扉を開く！

受講料 無料！

受講生募集！

活躍の場を求める
60歳以上の方が対象！

募集期間 平成28年8月22日(月)～9月21日(水)
講習期間 平成28年10月3日(月)～10月7日(金)
講習場所 淡路建設会館 第1会議室

送迎(福祉)ドライバー講習会

介護業務の基礎知識と福祉車両の操作を習得

主催
公益社団法人 兵庫県シルバー人材センター協会 事業課
〒650-0011 神戸市中央区下山手通5丁目7番18号 兵庫県下山手分室3階
TEL:078-371-8012 (平日9時～17時30分) FAX:078-371-8016
http://www.hyogo-silver.jp

☆その2

平成28年度 兵庫県シルバー人材センター

事業推進大会開催のお知らせ!!

今年度は、シルバー事業が法制化されて30周年の節目の年であることから、これを記念して、シルバー人材センター事業の理念を広く県民に浸透させるとともに、会員の参画意識を高め、事業の発展拡充を図ることを目的に開催いたします。

永年勤続表彰、安全就業「事故ゼロ運動」表彰の他、加古川市シルバー人材センターによる事例発表及び「楽しく実践!認知症予防トレーニング」について国立長寿医療研究センターより島田裕之氏をお招きし、講演会を開催いたします。

日時 平成28年10月20日(木) 13:00～16:00

場所 神戸新聞文化情報ビル 4階 松方ホール

神戸市中央区東川崎町1-5-7 ☎(078)362-7111

(JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分、「高速神戸」駅より徒歩約15分)

※4階松方ホール シルバーの会員、職員、安全就業「事故ゼロ運動」等の表彰式、講演会(13:00～16:00過ぎ)

※4階ホワイエ 即売・展示(11:00～16:15)

ご家族、ご近所、お友達をお誘いあわせのうえ、気軽にお越しください。参加者全員にもれなく素敵な粗品進呈!!

どなたでも参加は無料です

お問い合わせ先

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会

神戸市中央区下山手通5-7-18 ☎(078)371-8012

「ヒヤリ」とか「ハット」したことないですか？

ヒヤリ・ハットは要注意！

日頃の小さな『ヒヤリ・ハット』の積み重ねが、大きな事故に繋がります。



(ハインリッヒの法則)

労働災害における経験則の1つ。一つの重大事故の背後には29の軽微な事故があり、その背景には300件の異常が存在するというものです。

一宮及び岩屋・東浦の窓口業務の廃止について（お知らせ）

淡路市シルバー人材センター中長期（組織再編）計画に基づき、平成28年 9 月1日より一宮及び岩屋・東浦窓口業務担当職員の退職に伴い、曜日等に関係なく一宮（火・木曜日）及び岩屋・東浦（月・水・金曜日）の窓口業務は廃止させていただきます。

なお、日報等の書類は従来どおり、各地区のシルバーポストに投函して下さい。また、お問い合わせ等は本部事務局までご連絡下さい。

【事務局の連絡体制】

平成28年9月1日より

◆事務局の業務時間内の電話番号（平日＝午前8時30分～午後5時15分）

事 務 局	担当者名	電話番号
本 部	全 職 員 対 応	62-5061 （代表）
津 名 地 区	住 友 永 子	60-2161
岩屋・東浦地区	北 畑 ゆかり	62-0008
北 淡 地 区	石 原 美 香	62-5061
一 宮 地 区	大 原 有 美	62-5360

☆地区担当職員が留守の時は、他の職員が電話対応いたします。

地区・名前をお伝え下さい。（津名地区会員の山田 太郎です）

☆話し中等で繋がらない時は、他の地区の電話番号に掛けて下さい。

◆事故等の連絡の際は必ず①～④を伝えて下さい。

- ①地区・名前を伝える（津名地区の山田 太郎です）
- ②事故の現場（就業場所）はどこか（一宮の〇〇現場です）
- ③事故にあったのは誰か（一緒に就業中の田中 三郎です。）
- ④怪我の状況等具体的に詳しく説明して下さい。



◆事故やケガ等で緊急を要する場合は、救急車の手配及び警察にも連絡を入れて下さい。

	地区別	電話番号
(救急車)	津名・一宮	0799-62-0119
	岩屋・東浦	0799-72-0119
	北 淡	0799-84-0119
(警 察)	淡路警察署	0799-72-0110
	津名西警部派出所	0799-85-0110

夜間等の業務時間外や土・日曜日、祝祭日及び年末年始等の 事務局への緊急連絡は下記によりお願いします。

☆津 名 地 区 会 員（住友）090-2592-0870 ☆北淡地区会員（石原）090-8570-5061

☆岩屋東浦地区会員（北畑）090-5659-2127 ☆一宮地区会員（大原）080-5328-1290

但し、業務時間外の為、担当職員が対応できない場合があります。

その場合は、**事務局長**（大植）080-2543-6943または、他の地区担当に連絡して下さい。

（シルバー安全就業スローガン） **気を抜くな 慣れと過信は 事故のもと**

事務局だより

事務局からお願い

◎会員の就業報告について

お仕事をされた会員の方は、個々に就業先の仕事が終わった次第「就業報告書」を速やかに必ず提出して下さい。

提出期限は原則月末ですが、遅くても翌月の5日までに事務所又は各地区のポストに必ず投函して下さい。

これに基づいて就業先に、皆さんに支払う配分金の請求を行ないます。皆さんからの「就業報告書」の提出が遅れますと請求が遅くなり配分金が決められた日に支払えなくなり、他の会員さまにもご迷惑を掛けることとなりますのでご協力をよろしくお願いします。

また、本年8月より、兵シ協が推進している事務集中化事業に参加し、皆さんの日報を兵シ協に提出し入力委託しておりますので、より正確な記入をして頂きますよう重ねてお願いします。

平成28年度
視察親睦旅行計画

毎年恒例となっております会員親睦旅行を本年も、次のように「日帰りコース」と「一泊二日コース」で計画致しました。既に申し込みは締め切りとさせていただきますが、参加される会員の皆さんは、日程調整の上、体調管理にも十分気を付けられ、当日の元氣なご参加をお待ちしております。

日帰りコース

▼日時 10月12日(水)

▼行き先 大阪方面：トートム観覧、ラーメン記念館、酒蔵他

▼参加予定人員 70名

一泊二日コース

▼日時 10月28日(金)・29日(土)

▼行き先 島根、鳥取方面：玉造温泉と出雲大社、堀川めぐり、足立美術館他

▼参加予定人員 60名

まだまだ
熱中症には要注意！

まだまだ残暑厳しい折です。熱中症の予防には、こまめな水分補給と体調管理に心掛けましょう。

高齢者は、体内の水分が不足している上に、暑さに対する体の調

整・感覚機能が低下しています。体温上昇を防ぐために、「こまめに水分補給」「保冷剤・水・冷たいタオルなどによる体の冷却」「体温測定」を行なうことが熱中症を防ぐ基本です。



救急車到着までの間、積極的に体を冷やす。

☆水をかけたり、ぬれタオルを当てて扇ぐ

One Point!

氷やアイスパックがあれば、首、わきの下、足の付け根を冷却。



☆できるだけ迅速に体温を下げることであれば、救命率が上がります。

編集
後記

草刈り、草引き、剪定等々：絶え間なく依頼の電話が鳴りっぱなし。職員は電話応対

に四苦八苦、更には会員確保に孤軍奮闘状態である。しかし、酷暑の中、作業をされている会員さんは、もっともって大変だ。それでも会員さんの笑顔は素晴らしく魅力的だ！

シルバーだより「あわじ3号」が無事発刊することができました。ご協力頂いた皆様ありがとうございます。

これからも会報「あわじ」を身近な情報として途切れることなく定期的に発行できればと思っています。是非、皆さん方の身近な情報やご意見・ご要望・ご感想等お聞かせ下さい。

また、随想や短歌、俳句、川柳、趣味の写真など何でも結構ですので自慢の原稿を事務局までお寄せ下さい。お待ちしております。

毎日、「暑い！」「暑い！」の日が続いておりますが、体調管理には十分気を付けて、この暑さを乗り切りましょう。

(事務局編集部)

